

お客様からの信頼を得られる、オンリー

サステナブル活動で事業の継続を図る

ジャパンビバレッジは、事業活動を通じてお客様や社会に貢献し、「社員が喜びと誇りを持てる会社」を目指す姿として掲げ、自動販売機を中心、「おいしさと健康を追求した商品」「安全で安心な商品」「たくさんのお客様に愛される魅力的な商品」を提供できるよう、お客様ニーズを先取りした飲用機会の創造に努めております。

新型コロナウイルス感染拡大により、世界の動きは大きく変わりました。各国がコロナからのリカバリー策を力強く打ち出していますが、それはコロナ前の社会に戻そうというものではなく、持続可能な、より良い社会の再構築を目指したものです。気候システム

を含む地球の生態系を壊さない経済と人間社会を構築していくことが重要であると認識します。

当社は、2018年より持続可能な開発目標(SDGs)の4項目を重要課題として取組んでおります。目標8「働きがいも経済成長も」(柔軟な働き方の推進・従業員の健康維持)、目標12「つくる責任つかう責任」(持続可能な消費と生産)、目標13「気候変動に具体的な対策を」(温室効果ガス削減)、目標14「海の豊かさを守ろう」(ペットボトル水平循環構築)は、当社事業と密接に関連している項目ですので、今年よりこれらについては2030年到達目標を設定し、取組みスピードを速め、当社事業のパス(Purpose)を向上させていきたいと存じます。

経営理念

私たちは、魅力ある商品と最高のサービスを通じて人々に潤いを提供し、喜びに満ちた空間と出逢いを創造します。

モットー

①「いちばん」を大切にします。

業界No.1のサービスと業績を目指します。

②「もっと」を大切にします。

明日はどうすれば、
今日よりもっとよくなるかを考え、行動します。

③「ちゃんと」を大切にします。

ちゃんとした管理・サービス・行動により高品質を維持し、
信頼と安全をお届けいたします。

④「やさしさ」を大切にします。

環境にやさしく、
地域社会に歓迎されるよう努力を惜しません。

⑤「あなた」を大切にします。

喜びの創造に向け、
“生き活き”とした魅力ある職場をつくります。

ワンの企業を目指して

ニューノーマル時代における 新たな自動販売機の価値

わたしたちの生活において、水分補給や休息の時間は必要不可欠な要素となります。特に清涼飲料は体内へ効率的に水分を補給することができ、また飲用機会は心をより豊かにするひとときでもあります。そのような場面で自動販売機は、人との接触を介すことなく飲みたい商品を最適な状態で手にすることができます。新しい時代(ニューノーマルの時代)において、お客様の一番身近な場所で、いつでもお客様をお迎えできる体制を整え、お客様からの信頼を得られる、オンラインの企業を目指してまいります。



株式会社 ジャパンビバレッジホールディングス
代表取締役社長 及川 岳

ジャパンビバレッジのグリーン・オペレーション

提案・販売・回収・適正処理・資源再生 をトータルでコーディネートしています。

